



## 雨の日の音は、どんな音？

雨（あめ）の日（ひ）にきこえてくる音（おと）は、どんな音ですか？ 声（こえ）に出（だ）してみましょう。



耳（みみ）をすませば、いろいろな音がきこえてきます。

やなぎだけ ひ できごと  
柳田家のある日の出来事。

ザーザー  
夕方から雨が降ってきました。  
雨脚は、だんだん強くなっていきます。

ザーザーザーザー  
ジャバジャバジャバ  
あれ？耳慣れない水の音がします。

・・・おかしい。  
傘を差して外に出て、怪しい音の鳴る場所を探します。  
ちょっと、探偵気分です。  
音のする方向に耳を傾けながら歩きます。

ジャバジャバジャバジャバジャバジャバ  
ついに見つけました、音の正体を。  
ガレージの雨どいから勢いよく水が地面にダイブしていました。  
どうやら、葉っぱで雨どいが詰まっていたようです。  
音の原因がわかり、これで安心。  
(次の日、きれいに掃除をし、雨の音は元通りになりました。)



音楽科の学習では、「音を出す」活動だけではなく、「音を探す」こともあります。音を聞いて、何の音かな？どんな感じがするかな？好き？嫌い？もっと聞きたい？など、考えたり感じたりします。これは、「鑑賞」という学習活動です。子どもたちが歌う合唱曲やクラシック、雅楽、民謡、友達の演奏などの「音」に集中して聴きます。そして、感じたことを体で表現したり、書く・話す活動で友達と交流したりします。新型コロナウイルスの影響で、音楽では、歌唱や鍵盤ハーモニカ、リコーダー演奏など「音を出す」活動に制限があります。ですから、「鑑賞」の時間を充実させていきたいと考えています。